

新年度へ!!!

「3月10日(火)」に80名の卒業生が巣立ってから2週間が経ちました。新型コロナウイルス対応に係る3月2日(月)から16日(月)までの臨時休校期間は、生徒の声がない校舎で寂しさを感じる日々でした。いかに生徒の姿があり、声が響き、生徒の活動が学校を活気づかせているのかを痛感しました。また、「当たり前前の生活が普通にできる」ことが一番の幸せなのだと感じました。また、予断を許さない状況ですが、通常の学校生活を取り戻したときは「当たり前前の生活」に感謝して過ごしたいものです。

さて、放送による修了式となりましたが、修了式には2つの意味があります。1つ目は、3学期が終業すること、2つ目は、1年間の学業を終えたことを確認することです。生徒のみなさんには、修了証書を渡します。修了とは、あらかじめ定められている学業を完了し、終えることです。

どの学校でもそうであるように、本校でも国が学習指導要領で定める基準に基づいて、その学年の課程を修了したら、「1学年(2学年)の課程を修了したことを証する」と校長が証明し、修了証書を渡します。

3年間にわたって、各学年の修了証書が積み重なって、「中学校の全課程を修了したことを証する」という卒業証書につながっているのです。

担任の先生から渡された通知表に、修了証書の欄があるので確認してください。通知表が渡されたら、この1年間の総まとめという気持ちで、1学期からの自分の歩みをもう一度ふり返ってください。頑張ったこと、やろうとしてできなかったことなど、素直な気持ちで振り返り、学習面で積み残しがある人は、春休みにしっかり取り組んでください。

すでに卒業してしまった3年生と入試の面接練習をしたときに、私が面接官になって、将来の夢や高校入学後の決意など、いくつかの質問をしたのですが、その中で「大栄中学校での3年間を振り返り、あなたが一番頑張ったことは何でしたか」という質問をしました。3年生からは、「部活動で心身を鍛えたこと」、「運動会や文化祭などで係の仕事をやり遂げたこと」、「生徒会活動で人をまとめることに苦労したこと」など、自分の取り組みについて自信をもって伝えてくれました。

さて、1、2年生のみなさん。今、同じ質問を皆さんにしたら、どう答えますか。心に浮かんでくることは、いろいろあると思います。皆さんにも「今、頑張っている」と自信をもって伝えられることが、たくさんあるといいですね。

Vol.102号のPTA会報において、「あなたの『これから』が、あなたの『これまで』を決める」という題目で書いたことですが、活かしてこそ意味のある経験になります。変えることも、消すこともできない「これまで」は、「これから」の生き方次第で、その意味が大きく変わります。失敗したことも、思い通りにいかなかったことも、みな無駄ではなかった、自分には必要なことだった、「これまで」に意味を見出し、引き受けていくということが大事です。

未来を変えることができるのは自分だけです。これまでの学校生活の楽しかったこと、失敗や苦しかったことも含めて、これからに活かし、成長の仕方やスピードには個人差がありますが、今からでも、自分を変えること、自分を高めることは可能です。これからも、一人ひとりが自分の可能性に向かってチャレンジしてほしいと願っています。充実した春休みを過ごし、4月8日(水)の始業式には、全員元気で登校してください。

家庭教育12か条

3月は

「家庭学習でしっかり復習」



東日本大震災から9年

3月11日は、9年前に東日本大震災が発生し、多くの尊い命が失われた日です。近年、全国各地で大きな災害が発生し、甚大な被害をもたらしています。自然の猛威に対し、人の力が及ばないことを痛感します。私たちも3年前に大きな地震を経験しました。災害は常に身近にあるということを意識し、自分の命、家族の命を守るということを、常に考えていかなければいけない時代となっています。

被災地では、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、大規模な追悼式が取りやめになるところがほとんどでしたが、祈りをささげる姿の映像を多く見ました。

本校でも哀悼の意を表し、半旗を掲げ、14時46分に黙とうを行いました。

お世話になりました

このたびの人事異動で9名の先生方とお別れとなりました。本当にお世話になりました。新たな任地でのご活躍をお祈りいたします。詳細は別紙でご確認ください。



令和2年度4月の行事予定

日	曜	行事予定	部活	給食	
1	水		各部の計画による		
2	木				
3	金				
4	土				
5	日				
6	月				
7	火				
8	水	始業式 着任式 大美化 学級編成 入学式準備	×	弁当	
9	木	入学式(14:00)	○	弁当	
10	金	学校オリエンテーション ①PTA評議員会 2・3年P役員調整会	○	弁当	
11	土		春の交通安全運動		
12	日				
13	月	給食開始 発育測定 各種委員会		○	○
14	火	交通安全教室		○	○
15	水			×	○
16	木			○	○
17	金			○	○
18	土				
19	日				
20	月		○	○	
21	火		○	○	
22	水	1年船上山宿泊研修 2年野外活動	×	3年 ○	
23	木	1年船上山宿泊研修	○	2・3 年 ○	
24	金		○	○	
25	土				
26	日				
27	月		○	○	
28	火	参観日・PTA総会 歓送迎会	○	○	
29	水	昭和の日			
30	木	家庭訪問(～5/1)	△	○	

新型コロナウイルスの影響で4月に予定していた修学旅行は9月(9/23～9/25)に延期しました。また、4/16に予定されていた全国学力学習状況調査も中止されました。その他、入学式を来賓のご臨席のない形で行うことなど、少なからず新年度の計画にも影響が出ています。今後も状況に応じて連絡させていただきます。

だいえい 歳時記 『ムスカリ』



掃き溜めのわきに群れ咲くムスカリ

春にふさわしく、「希望」とか「夢」を花ことばに持つ花を検索したところ、この花がヒットしました。春の花壇ではチューリップのわき役として使われることもあるこの花ですが、耐寒性も強く、こぼれ種や自然分球で増えたのか、本校でも校門近くの雑草の中から鮮やかな青紫のブドウの房状の花を見せてくれています。

ところが、この花のことをさらに調べると、花言葉を「失望」とするものもあります。どっちが正しいのだろうとさらに調べるのですが、その結論は出ませんでした。どちらも正しいと思うよりほかはありません。考えてみれば、「希望」と「失望」は表裏一体で、希望を持つかからこそ、時にそれが失望となり、その失望を乗り越えるにはまたあらたな希望を持たないのでしょうか。やはりこの季節にふさわしい花と言えるかもしれません。

時あたかも前代未聞の状況に人間社会は騒然としています。それでもなお、大いなる春はやってきました。つらさを乗り越えたたくましい希望を胸にそれぞれ新しいスタートを切る時です。(K)

